

売上が 上がる 収益性 向上 新卒採用にも 好影響

- CO2排 出 量 をゼロにすることがゴールではないー

# 企業価値向上 のための 「脱炭素経営」推進セミナー



# 開催の目的

「環境文化都市」を目指す都市像に掲げる飯田市では、2021年3月に飯田市、飯田市議会、飯田商工会議所の3者で「2050年いいだゼロカーボンシティ宣言」をし、地域ぐるみでゼロカーボンシティ実現に向け、歩みを進めています。

今回、「脱炭素経営」を通じて、企業価値向上および地域における経済と環境の好循環を実現するための具体的かつ実践的なセミナーを開催します。

「人材」に関するテーマも扱い、企業の経営課題解決につながる 内容となっています。事業規模問わず、ぜひご参加ください。

# 内容



# 第1回 (Day1)

脱炭素経営がもたらす 具体的な企業価値向上を知る

## 東京海上日動火災保険㈱ GX室

- ✓ 企業が脱炭素経営を推進するメリット
- ✓ 「企業」と「地域」を評価する新たなルール"CO2排出量"

#### 事例紹介およびお悩み共有

- ✓ 地元企業の脱炭素への取組状況(飯田信用金庫ほか)

# 第2回 (Day2)

脱炭素視点での人材採用・ 人材育成が会社を強くする

## 東京海上日動火災保険㈱ 長野支店

- ✓ 「脱炭素経営」が採用に好影響をもたらす理由
- ✓ 現代の学生が考える「良い企業」「良い地域」

## (株)スキルアップ NeXt

- ✓「攻めGX人材育成」による具体的なGX人材の輩出
- ✓ 環境省 脱炭素アドバイザー資格認定制度「GX検定」

日時

2025年

第1回 2月3日 **月** 

第2回 2月12日 水

--- 15:00~17:00(両日とも)

場所

飯田信用金庫 本店 (飯田市本町1-2)

2階 大会議室

- ※入口は本町側、川本喜八郎人形美術館階段奥 ※なるべく公共交通機関をご利用ください。
- ※お車の場合は市営駐車場等をご利用ください。

対象

脱炭素経営に関心のある事業者 (1事業者2名まで)

定員

各回50名 (オンラインあり)

お申し込みは こちらから 参加無料



1月27日月 締切

主催:うごくる。(環境文化都市づくりプラットフォーム)

事務局:飯田市·南信州地域振興局·飯田信用金庫

共催:飯田・伊那・駒ヶ根 南信三商工会議所 (公財)南信州・飯田産業センター

東京海上日動火災保険㈱ 長野支店飯田支社飯田市金融団

長野県経営者協会 飯田支部 後援:地域ぐるみ環境ISO研究会

飯田脱炭素社会推進協議会

南信州自然エネルギー普及協議会



#### 「脱炭素経営」を推進することで、

- 本当に企業価値が高まり、売上高・生産性・収益性の向上に繋がるのだろうか?
- ・「"採用に好影響をもたらす"脱炭素経営」というのは一体どのような関係があるのだろうか?
- ・ 脱炭素推進の取組を進めると言っても、社内に脱炭素経営を進めることができる人材がいない。 というような お悩みにお応えするセミナーとなっております。



# 企業が 「脱炭素経営」 に取り組む 5つのメリット



出典:環境省 グリーン・バリューチェーンプラットフォーム/「脱炭素経営」の総合情報プラットフォーム https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply\_chain/gvc/files/guide/chusho\_datsutansokeiei\_pamphlet.pdf

# 仕事選びにおいて、 社会課題の解決に貢献できるかを意識しますか? 意識しない 5.6% どちらかと言えば意識しない 6.4% だちらとも言えない 16.3% どちらかと言えば意識する 45.0%

仕事選びにおいて、社会課題の解決に 貢献できるかを「意識する」と回答した学 生が 26.7%に上りました。

「どちらかと言えば意識する」45.0%を合わせると、70%以上の学生が「仕事選びにおいて、社会課題の解決に貢献できるか」を意識していることが分かります。「仕事を通して社会に貢献したい」「社会に貢献していると、実感できる仕事をしたい」「社会や他者の役に立つことが、やりがいにもつながると思う」といった声が寄せられています。

## (就活生アンケート) 仕事選びにおける 社会課題解決への貢献意識

「仕事選びで、社会課題の解決に貢献できるか意識する」と回答した学生が7割超。「社会や他者の役に立つことが、やりがいにもつながると思う」の声/2025年卒業予定者アンケート

出典:株式会社学情2023年6月12日発表「あさがくナビ」より抜粋 https://service.gakujo.ne.jp/wp-content/uploads/2023/10/230612-navienq.pdf

### ・脱炭素の取り組みを進める上で最も影響が大きい課題

#### 必要なノウハウ、人員が不足している

投資・運営コスト増への対応が困難である

30.4%

14.0%必要な技術が不足している

6.2% サプライチェーンの見直しが困難である

4.7% その他

4.0% 不明

2.5% 既に対応を終えており、次の段階に進む必要がない

38.2%

#### Day2にてご説明 スキルアップ NeXt

GX人材育成事業を展開。 GX人材市場創造WGにて 座長・事務局を務める。

※スキルアップGreen ►X 検定

脱炭素化に向けた 取り組みを進める上での課題

## ノウハウや人材の不足が 脱炭素化推進の制約に

出典: 内閣府 令和4年度 年次経済財政報告 (経済財政政策担当大臣報告) 一人への投資を原動力とする成長と分配の好循環実現へ

https://www5.cao.go.jp/j-j/wp/wp-

je22/index\_pdf.html

https://www5.cao.go.jp/j-j/wp/wp-

je22/pdf/p030002.pdf

申込みに関してのお問合せ:(公財)南信州・飯田産業センター TEL0265-52-1613 セミナーに関してお問合せ:飯田市ゼロカーボンシティ推進課 TEL0265-22-4511 内線5471



#### うごくる。(環境文化都市づくりプラットフォーム)とは

飯田市が目指す都市像に掲げる「環境文化都市」の実現に向け、令和4年6月に飯田市・南信州地域振興局・飯田信用金庫の三者で設立。環境文化都市の実現に向け、地域・事業所・学生など様々な皆さんが協働してゼロカーボン、SDGs、地域活性化、地域課題の解決に取り組んでいます。